

勝山高校 VS 矢掛高校

@玉島の森野球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
勝 山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
矢 掛	0	1	0	0	0	0	0	1	×	2

矢 山木 - 林

矢掛高校の先発は1年生右腕の山木（美星中）

- 1 回表、勝山高校の攻撃。山木の好投により三者凡退の上場の立ち上がりを見せる。
- 2 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の林（真備東中）が失策で出塁。ここで今季調子のいい三澤大地（真備東中）が中越三塁打を打ち林がホームに生還。その後も、無死三塁と追加点のチャンスであったが、後続が抑えられ追加点ならず。しかし、矢掛高校は幸先よく1点を先制し攻撃を終える。
- 3 回表、勝山高校の攻撃。二死から、右翼線の飛球を原（総社東中）がダイビングキャッチ。好プレーが飛び出し、好投の山木を盛りたてる。
- 4 回表、勝山高校の攻撃。先頭に失策で出塁を許すも、犠打を決めさせず進塁させない。さらに次打者のヒットエンドランを併殺とし、チャンスを与えない。
- 4 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の三澤魁太（真備中）が四球で出塁。福尾（井原中）が犠打を決め一死二塁となるも、二塁走者が牽制死で追加点ならず。
- 5 回表、勝山高校の攻撃。二死から、左越二塁打を放たれるも、続く打者を内野ゴロに抑え隙を与えない。
- 5 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の三澤大地が左前打で出塁し、原の犠打で進塁。さらに続く片岡（矢掛中）の中飛で三塁に進む好走塁を見せる。しかし、このチャンスに1本が出ず追加点ならず。
- 7 回表、勝山高校の攻撃。二死から中前打を放たれるも、次を飛球で抑えチャンスを作らせない。
- 7 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の福尾が右前打を打ち出塁するも、続く林の放った打球を三塁手が好捕し、併殺とされる。二死から三澤大地、原が連続四死球で出塁し、二死一・二塁の追加点のチャンスとなるも、内野ゴロで追加点は奪えず。チャンスに1本が出ない苦しい展開。
- 8 回裏、矢掛高校の攻撃。一死から代打の切り札：山室（美星中）が登場。痛烈な打球が失策を誘い、二塁まで進む。ここで代走：常国（美星中）の登場。続く多賀圭吾（矢掛中）の内野安打と相手の失策が重なり、二塁走者が生還。さらに、三澤魁太が左前打を放つも後続が抑えられる。しかし、この回に待望の1点を追加する。
- 9 回表、勝山高校の攻撃。先頭に中前打を放たれる一死から、盗塁を捕手：林の好送球で刺し二死。最後は三塁手：三澤魁太がゴロを落ち着いてさばきスリーアウト。

矢掛高校は勝山高校に2-0で勝利した。初戦勝利で飾れたのはよかったが、バッティングの面で課題が多く見つかる試合であった。守備では原の好プレーなどがみられたが、まだ練習が必要だと思わせる場面もあった。次の試合までの残り少ない練習をどれだけ良いものにするかで、県大会出場を賭けた一戦の勝敗が分かれるだろう。キャプテンを中心に日々の練習をより良いものにして、勝ちに繋げていきたい。

(文責：齋藤 穂香)

新チームの戦績 **16** 勝 **6** 敗 **1** 分